

1. 効率的で質の高い行政運営の推進

(△準備過程 ○一部実施 ◎実施完了 □完了継続)

検 討 項 目		実施計画（年度）			
		17	18	19	
(1) 事務事業の見直し					
ア. 事務事業の整理・合理化	1	電算システムの再構築	△	◎	□
	2	新財務会計システムの構築	△	◎	□
	3	保育園の統廃合（1園廃止・1園民間委託）	△	○	◎
	4	集合税の見直しを行い法定納期へ移行（単税ごとに納期を設定）	△	◎	□
	5	税源移譲に対応可能な賦課・収納の効率的な体制づくり	△	○	◎
	6	公用車の集中管理	□	□	□
	7	ファイリングシステムの構築	◎	□	□
	8	例規集の電子化	◎	□	□
	9	イベントの統合・縮小・廃止	△	○	◎
	10	道路・公園の除草、消毒管理の委託の廃止	○	◎	□
	11	土地開発公社の解散	◎	□	□
	12	口座振込み制度の実施	△	◎	□
イ. 新たな行政課題への対応	1	公用車の軽自動車・低公害車への切替	△	○	◎
	2	公共工事に係わる入札・検査等の見直し	△	○	◎
ウ. 広域行政の推進	1	市町村合併の推進	△	△	◎
	2	広域行政の事務事業の見直し	◎	□	□
エ. 町有財産の効率的運用	1	職員駐車場の有料化	△	○	◎
	2	普通財産（貸付地）の貸付料金の改定及び売却	○	○	○
	3	公共施設使用料等の改定	△	○	◎
オ. 窓口サービスの改善	1	昼休み窓口の実施	○	◎	□
	2	変形労働時間制の活用	△	○	◎
	3	接遇の徹底	◎	□	□
	4	窓口時間の延長	△	○	◎

(△準備過程 ○一部実施 ◎実施完了 □完了継続)

検 討 項 目			実施計画（年度）		
			17	18	19
(2) 組織・機構及び定員管理					
ア. 機能的な組織・機構の形成	1	組織の再編・課・係の見直し	△	○	◎
イ. 定員管理の適正化	1	臨時職員の計画的削減	○	○	○
	2	職員数の削減	○	○	○
ウ. 公営企業会計の経営健全化対策	1	水道事業の広域的企業合併	△	△	◎
	2	投資事業の整理	◎	□	□
	3	水道料金の改定	△	△	◎
(3) 給与等勤務条件の見直し					
ア. 給与の適正化	1	特殊勤務手当の縮減	△	◎	□
	2	退職金制度の見直し	◎	□	□
イ. その他の勤務条件の見直し	1	週1日ノ一残業デーの実施	◎	□	□
	2	管理職手当の縮減	△	◎	□
	3	変形労働時間制の活用	△	○	◎
	4	職員の名札の着用	◎	□	□
(4) 職員の能力開発等及び人材育成の推進					
ア. 人材の育成及び確保	1	情報化社会に対応するためのOA研修	□	□	□
	2	人材育成基本計画の策定	△	◎	□
イ. 職員研修体系の確立	1	市町村振興協会・専門等の研修参加	□	□	□
	2	職員相互の研修会の実施	△	◎	□
ウ. 人事評価制度の検討	1	人事評価制度の調査研究	△	○	◎

2. 分権型社会に対応した財政基盤の整備

(△準備過程 ○一部実施 ◎実施完了 □完了継続)

検 討 項 目		実施計画（年度）			
		17	18	19	
(1) 経費節減、合理化等による財政の健全化					
ア. 中長期的な財政の健全化	1	下水道事業計画の見直し	△	△	◎
	2	適正な受益者負担原則の執行	○	◎	□
	3	財政指標等の数値目標	○	○	◎
	4	事業評価方式の導入	△	○	◎
	5	財政健全化計画の策定	△	○	◎
イ. 経費の節減・合理化と厳正な予算執行	1	補助金の見直し・縮減	○	◎	□
	2	私立保育所運営費補助事業の廃止	△	○	◎
	3	日本スポーツ振興センター災害共済掛金補助金の廃止	△	◎	□
	4	延長保育事業の利用料改定	△	◎	□
	5	放課後児童クラブの利用料改定	△	◎	□
	6	乳幼児医療費助成の自己負担金助成の廃止	△	◎	□
	7	母子家庭医療助成の町単独助成分の廃止	△	◎	□
	8	寡婦家庭医療助成の廃止	△	◎	□
	9	敬老祝金の改定	○	○	◎
	10	寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業の廃止	△	◎	□
	11	寝たきり老人等介護手当の見直し	△	◎	□
	12	高齢者住宅改造助成事業の見直し	△	◎	□
	13	知的障害児デイステイの見直し	◎	□	□
	14	重度心身障害者（児）医療費助成の廃止	△	◎	□
	15	健康教室の一部利用者負担の実施	◎	□	□
	16	各種検診の種別・受診方法の見直し	◎	□	□
	17	はり・きゅう・マッサージ助成事業、温泉無料保養券利用交付金、検診助成の縮減	△	○	◎
	18	電話交換の廃止	◎	□	□
	19	例規集・現行法規（冊子）の廃止	○	◎	□

(△準備過程 ○一部実施 ◎実施完了 □完了継続)

検 討 項 目		実施計画 (年度)			
		17	18	19	
イ. 経費の節減・合理化と厳正な予算執行	20	地区担当制の導入	△	◎	□
	21	県内旅費の見直し	△	◎	□
	22	害虫駆除剤地区配布事業の廃止	△	○	◎
	23	両面印刷の徹底及び輪転機印刷の活用	◎	□	□
	24	不要用紙の活用	◎	□	□
	25	不必要な照明等の消灯による経費節減の徹底	◎	□	□
	26	就学时健康診断の6年生へのお礼、音楽祭の記念品の削減・廃止	◎	□	□
	27	作業服貸与期間の見直し	◎	□	□
	28	ノーネクタイ(6月~9月)の実施	◎	□	□
	29	消耗品等の購入店の見直し	△	○	◎
	30	交流事業の見直し	△	○	◎
ウ. 自主財源の確保	1	都市計画税の導入	△	△	△
	2	水洗化率の向上及び下水道使用料の見直し	△	○	◎
	3	ゴミ処理経費の有料化	◎	□	□
	4	町税の収納率向上	○	○	○
	5	固定資産税の公平・適正課税	○	○	○
	6	国民健康保険税の収納率向上	○	○	○
	7	介護保険料の収納率向上	○	○	○
	8	保育料の収納率向上	○	○	○
	9	町営住宅使用料の収納率向上	○	○	○
	10	区画整理事業保留地の積極的処分	○	○	○
	11	展示室の使用料の見直し	△	◎	□
	12	高鍋駅前輪駐車の使用料の見直し	◎	□	□
	13	町広報・お知らせたかなべ・公用車等への広告掲載料の創設	△	○	◎
(2) 行政情報の電子化の推進					
ア. 事務の効率化	1	情報システムのASP利用促進	△	○	◎
イ. 情報通信基盤の整備	2	総合行政ネットワークを利用した電子自治体の構築	△	△	○

3. 町民と協働によるまちづくりの推進

(△準備過程 ○一部実施 ◎実施完了 □完了継続)

検 討 項 目			実施計画（年度）		
			17	18	19
(1) 町民の参画と協働の推進					
ア. 町民の参画機会の拡充	1	男女共同参画プランの策定・実施	○	○	○
	2	パブリック・コメント制度の導入	△	○	◎
	3	特別展開催に伴う実行委員会の組織化	△	○	◎
イ. 町民との協働の推進	1	施設の維持管理についての役割分担の明確化	○	◎	□
	2	審議会・委員会等の公募制度の導入	△	○	◎
	3	町民団体・NPO等への支援	△	○	◎
ウ. 自主自立に向けた役割分担（補完性の原則）	1	公的サービスに係る協働・役割分担基準の設定の検討	△	◎	□
	2	災害発生時の通報体制の整備	○	◎	□
(2) 民間活力の有効活用					
ア. 外部委託等の推進	1	指定管理者制度を導入し公共施設管理委託の推進	△	○	○
	2	保育所運営の見直し	△	○	◎
	3	小学校給食調理業務の民間委託	△	△	△
イ. PFI（民間活力による社会資本の整備手法）の検討	1	PFIの事務事業導入の調査研究	△	○	◎
(3) 公正の確保と透明性の向上					
ア. 行政手続きの改善推進	1	行政手続法及び道条例に基づき標準処理期間の短縮	□	□	□
イ. 情報公開の推進	1	議会本会議の庁舎内放送	△	△	◎
	2	監査報告のホームページの掲載	△	△	◎
	3	情報公開制度の活用推進	◎	□	□
	4	人事行政の運営等の状況の公表	◎	□	□

(△準備過程 ○一部実施 ◎実施完了 □完了継続)

検 討 項 目			実施計画（年度）		
			17	18	19
（４）公共施設の整備プロセスの確立					
ア. 公共施設の整備プロセスの確立	1	事業評価方式の導入	△	○	◎
イ. 公共施設の有効活用及び効果的な管理運営	1	公共施設の管理の一元化	△	○	◎
	2	各種大会・スポーツキャンプ等の誘致	○	◎	□